

サポーターの輪を広げに広げよう 話しかければ、どこでも対話がはずむ



変えよう! 兵庫県 田中耕太郎サポーター ニュース

2013年7月11日 16時発行 第9号
兵庫・憲法県政の会
TEL 078-578-1355
FAX 078-578-1366

(部内資料)



11日午後、東神戸病院前で、子ども病院移転問題などを訴える、神戸健康共和会の藤末衛理事長

投票日まで10日となった7月11日午後、田中耕太郎候補は告示後初めて淡路入りしました。4月の地震直後、被害調査をしたことにも触れ、「もっと被災者に寄り添う兵庫県をこいっしょにつくりましょう」と呼びかけました。

「借り上げ住宅からの追い出し許せない」(兵庫県演説会)

10日夜、兵庫県大開小学校の演説会で、震災復興借上住宅協議会会長の安田秋成さんの訴えが感動を呼びました。

安田さんは、「今の知事は借り上げ住宅からの追い出しをすすめている。これは許せない。希望者は住み続けることができるようにしてほしい。人ときずなを守るのは田中耕太郎さんだけ」と県政転換への期待を語りました。



県民の切実な要求実現へ田中候補の訴えに共感 県民の願いに背むける現職、選挙公報でもクッキリ

選挙公報が届きはじめましたが、県民の願いに背をむけた現県政の姿が浮き彫りになっています。

現職の選挙公報は、「1 大震災の経験と教訓を生かし」と強調しますが、県立子ども病院を人工島に移転する計画をすすめ、UR借上げ復興住宅から被災者を追い出そうとしています。

「2 いきいき暮らす」「3 躍進する兵庫」と言いますが、大企業には200億円の大金をポンとだしながら、一方で、福祉医療を改悪。所得制限を厳しくして、数万人を補助対象からはずしてしまいました。庶民には冷たい「行革」を

一貫してすすめてきました。

「4 環境エネルギー先進の兵庫」と言いますが、原発再稼働に道を開き、住宅用太陽光発電補助を打ち切りました。

田中候補は、景気・暮らし・平和の3つの転換と6つの重点政策を軸に、県民の切実な要求を堂々とかがけています。

「子どもの医療費無料化をぜひ実現してほしい」「原発再稼働は絶対ダメ」「幸福度ランキング第1位の兵庫県に変えてほしい」と熱い反応が返ってきています。

切実な願いを田中耕太郎さんに託そう(垂水区演説会)
10日夜、垂水レバンテでの演説会。「子どもの医療費を中学卒業まで無料に」「耕太郎さんを知事に押し上げて増税反対を兵庫県から発信しよう」など切実な願いと田中耕太郎さんへの期待が各分野から出されました。垂水民商の大谷恭三会長は、高齢化社会と福祉の削減の問題を取り上げ「高齢者が尊厳を保ち安心して生活できる世の中にならう」と力強く訴え。「今度こそ県政の転換を」という熱気に包まれた演説会となりました。

田中候補街頭からの訴え(12日)

- 8:00 西神中央
- 8:50 西神竹の台
- 9:20 西神美賀多台
- 9:50 西神靴台
- 10:20 西神狩場台
- 10:50 西神工業団地
- 11:30 桜ヶ丘ジョイフル
- 14:50 小野NTT前
- 15:15 小野イオン(旧サティ)前
- 16:15 加西市役所前
- 17:30 JR西脇市駅前

田中耕太郎【政見放送の日程】

田中耕太郎は2番目、5分30秒です。

NHK総合テレビ

16日(火) 6:30

サンテレビ

14日(日) 11:00

17日(水) 16:00

NHKラジオ第1

18日(木) 15:05

ラジオ関西

17日(水) 18:45

「田中耕太郎さんを知事に」 HPに応援メッセージ配信中

- 「耕太郎サポーターの声」
- 「原発ゼロを発信する兵庫を」
- 「子どもの医療費を無料に」

ニュースの活用を

「兵庫・憲法県政の会」はニュースを毎日発行しています。HPにPDFアップ、ツイートからもアクセスできます。